



3年生 秋の遠足



10月13日(金)、「大和民俗公園」と「奈良県立民俗博物館」へ行きました。

○古民家の見学

大和民俗公園では、施設の方に3棟の古民家を案内していただき、実際に火入れされたかまども見学させていただきました。

茅葺き屋根が植物の茎からできていることを教わった子どもたちは、「いったいどれだけの植物が使われているのだろう。」と古民家に興味津々でした。普段の暮らしの中で目にすることがない井戸や外から商品が見えやすい商家の窓など、昔の人たちの生活の知恵に触れ、驚きの声がたくさん上がっていました。

古民家見学後は、待ちに待ったお弁当タイム。笑顔があふれます。



○おかしの道具を見学

楽しいお弁当タイムのあとは、いよいよ民俗博物館館内へ。本館には大正末期から昭和初期に使われた生活の道具が展示されており、展示物に関するクロスワードパズルにチャレンジしました。パズルの答えを導き出すために、グループの仲間と協力し合いながら、館内中を一生懸命に見学しました。実際に道具を手にとれる体験コーナーでは、黒電話やけん玉などを楽しそうに試す姿も見られました。今日学んだことを社会科の学習に生かせそうです。



▲昔の洗濯の道具



▲昔の居間



▲けん玉体験



遠足の最後は、隣接する公園で思いきり遊びも楽しみました。鬼ごっこをして体を動かしたり、どんぐり拾いをしたり、有意義な時間を過ごすことができました。

行き帰りのバスでも、しっかりルールを守って行動することができました。

